

科目名	科学哲学 Philosophy of Science	科目コード	A0010
-----	-------------------------------	-------	-------

学科名・学年	全専攻・1年（プログラム3年）
担当教員	鈴木 覚（一般教育科）
区分・単位数	必修・2単位
開講時期・時間数	前期，26時間【内訳：講義30，演習0，実験0，その他4】
教科書	なし
補助教材	プリント
参考書	授業中に随時指示する．

### 【A．科目の概要と関連性】

科学技術と倫理，環境倫理，企業倫理，専門職倫理など，技術者倫理の主な内容を，映像資料などを用いて学ぶ．また，グループディスカッションやプレゼン等も行う．

関連する科目：地域産業と技術（後期履修）

### 【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(A)と主体的に関わる．

この科目の到達目標と，成績評価上の重み付け，各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す．

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
技術者倫理の基本事項について理解する	70%	(A1)
技術者倫理の諸問題について説明できる	20%	(A2)
将来世代に対する技術者の貢献を思い描くことができる	10%	(A3)

### 【C．履修上の注意】

様々な問題に対し想像力を働かせ，当事者意識をもって積極的に臨んでもらいたい．また，技術と倫理に関する新聞やテレビのニュースにも，日々関心をもって接してもらいたい．

### 【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する．60点以上を合格とする．

定期試験（50%）【内訳：前期中間0，前期末50】

その他の試験（0%）

レポート（30%）

その他（20%）（プレゼン）

【E．授業計画・内容】

前期

回	内容	課題
1	導入と自己紹介	授業内容に関するレポート
2	科学技術の光と影	授業内容に関するレポート
3	基本的な倫理理論（1）	授業内容に関するレポート
4	基本的な倫理理論（2）	授業内容に関するレポート
5	技術者倫理規程	授業内容に関するレポート
6	科学者と倫理	授業内容に関するレポート
7	集団の心理学（1）	授業内容に関するレポート
8	集団の心理学（2）	授業内容に関するレポート
9	企業倫理	授業内容に関するレポート
10	技術者と法	授業内容に関するレポート
11	環境倫理	授業内容に関するレポート
12	プレゼン（1）	授業内容に関するレポート
13	プレゼン（2）	授業内容に関するレポート
14	ヒューマン・エラー	授業内容に関するレポート
-	前期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	授業内容に関するレポート